

社会により安全・安心な作業・生活環境を提供するSaaSソリューション

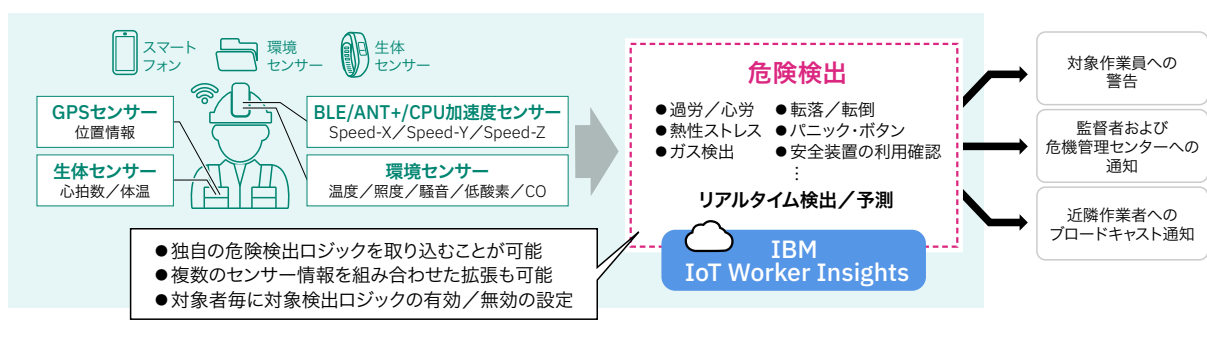
【概要】 IBM IoT Worker Insights(以下、IoT Worker Insights)は、スマートフォン、環境センサーや生体センサーなどのデバイスから上がってくる、工場や鉄道・トラック&バス・船舶など特殊な作業環境の中で働く従業員の心拍数や体温などの生体データや温度、湿度、騒音や有毒ガスなどの環境データを取得、分析して、その状況をリアルタイムに可視化し、危険から守るための仕組みを提供するクラウド・ソリューションです。ウェアラブル・センサーの組み合わせにより医療・介護分野への適用も可能です。

【サービス提供形式】 IBMのSoftware as a service (SaaS) 製品です。

IoT Worker Insightsは、モバイル・アプリケーションとWebダッシュボードから適用業務サービスが提供されます。

【基本機能】 IoT Worker Insightsは、ウェアラブル、環境センサーなどのIoTデータをリアルタイムに収集・蓄積する機能と分析アルゴリズムに基づいた分析処理機能の2つから構成されています。分析処理機能としては、従業員情報とともに、時間と場所における環境情報を入力することにより、従業員の安全に関するリアルタイムの洞察を得ることができます。取得された生体データや環境データ、スマートフォンのGPSやビーコンからの位置情報を独自のロジックで分析し、過労や心労、熱性ストレス、ガスなどの危険が検出されると、アラートを出し事故を未然に防ぎます。

IoT Worker Insights 機能フロー



- 【効果】**
1. 極限の状況、危険な環境から従業員を守ります。
 2. 従業員のコンディション低下に起因する事故を最小化します。
 3. 安全・安心な作業環境を立案する洞察を提供します。
 4. 医療・介護分野で、高齢者の見守りサービスの展開を支援します。

【適用領域】 海外ではさまざまな業種で従業員の体調管理を行う実証実験が進んでいます。

1. 製造業

米国の大手鉄鋼メーカーでは、高温の環境で働くことによって生じるストレスや過重労働による事故を未然に防ぐために、従業員に対してリアルタイムにアラートを送信し、適度な休憩や安全手順の適用を促すなどの予防措置を実施しています。

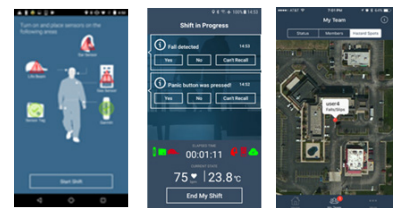
2. 運輸業

フォークリフト運転者の体調を確認して、体調不良に起因する事故防止の取り組みや、倉庫内で作業をしている従業員にフォークリフトが近づいた場合に、アラートを送信して事故を防ぐ取り組みが行われています。

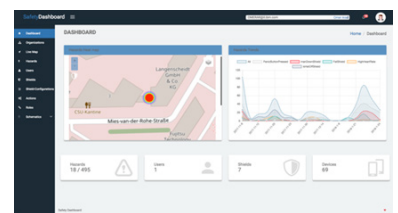
3. 医療・介護分野

ウェアラブルIoTのビジネスパートナーでは、地域高齢者の健康を見守るツールとしての適用実験を検討しています。

【利用イメージ】



モバイル・アプリケーション



Webダッシュボード